

なかいべつ 農協だより



第133号

昭和61年1月

発行 中標津町農業協同組合
 編集 営 農 部
 印刷 アート印刷株式会社

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

1986年 元旦



新年号

中標津町農業協同組合



組合員の英知とアイデアを結集し 自守自立の姿勢と協同の力を!

中標津町農業協同組合

組合長理事 児玉光彦

新年おめでとうございます。
昭和六十一年の初春を御健勝で
お迎えになられた事を心よりお
慶び申し上げます。

昨年をふり返ります時、米国の
経済余波をうけ景気の回復は
見ず九月末より円高ドル安のデ
フレ―経済円高不況も心配され
る状況で年を越し、又農業問題
にあっても円高(二〇二円十九
銭)の中にあつて自由化の外圧
は強く、作られた過剰とも言え
る状況下の中できびしい年であ
りました。

当農協管内に於いては春の霜
害で心配致しましたが、其の後
の天候に恵まれ、一番草に於い
ては質量共に良好で収穫され生
乳の生産も営農計画を上廻る伸
を示し、又畑作に於いても一部
干ばつ、ウイルス発生もありま

したが平年を上廻る収穫を得、
組合員皆様のご努力ご苦労に対
し心より敬意を表します。

然し酪農に於いては、円高、

ドル安の進行、先進国(EC其
の他)の生産増加バター飲用乳
消費の不振等、酪農情勢はきび
しく年末になって特別余乳対策
として、全乳哺育、バター消費
拡大運動を行い、果命の努力を
していただきました。

この様な情勢で今年を考える
時、円高不況は続き輸入の自由
化、市場開放の圧力は強まるで
あります。

営農計画策定を牛乳生産六〇
年度実績でお願いしましたが、
より以上にきびしくなる事も考
えられます。

又、ビート馬鈴薯澱粉に於い
ても低コストの輸入品との競合

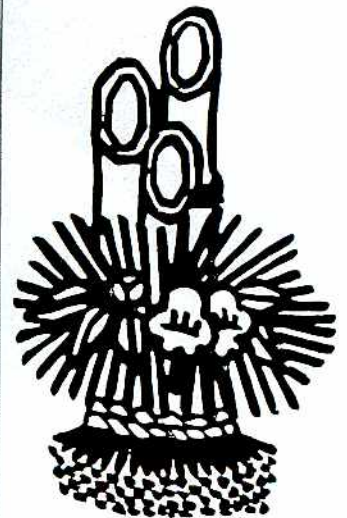
で供給過剰となり、国内産の需
要は伸び悩み低価格を強いられ
るきびしい状況にあると考えね
ばなりません。

財政改革、臨調答申による、

「補助金の削減」農畜産物価格
の抑制」等が考えられる事は必
至の情況にあると思われま

農協も新しい時代の農業のき
びしさを肝に銘じ皆様の英知と
アイデアを結集し、自守自立の
姿勢と協同の力を柱にこの難局
を乗切つて参りたいと存じます。
組合員の皆様尚一層のご協力
をお願い申し上げます。

最後になりましたが組合員、
ご家族のご健勝とご多幸ををし
て今年が良い年であります様祈
念致しましてごあいさつとしま
す。



いまこそ「協同」の旗印の下に



北海道農業協同組合中央会
会長 床 鍋 繁 則

新年おめでとございます。

昨年の北海道農業は、組合員をはじめ関係各位のご努力と、春以来の好天に恵まれ、水稲など一部地域に被害が発生しましたが、総体的には平年作を確保することができましたことは、ご同慶にたえません。昭和六十一年の新年に当り、今年も健康で営農に励まれますことと同時に豊穰の年でありますよう心からお祈りいたします。

情報化時代を迎え、最近是世界の情勢が刻々報道され、農業も国内はもとより、世界の政治や経済とのかかわりを無視しては考えられない時代になってまいりました。

昨年は、十一月に米ソ首脳会談が世界の注目のもとで行われたのはじめ、ソ連漁業相が来日、またこの一月にはソ連外相

の訪日が予定されるなど、緊張緩和と対話が深まっていることは国際化社会を象徴する出来事であり、大きく期待される年明けであります。

世界の食糧問題を概観しますとき、生産過剰に悩むアメリカなどの国々がある一方では、アフリカなど、開発途上国では、極端な食糧不足に直面、食糧問題が世界的な重要課題のひとつとなっており、総じて、食糧の必要量は自国で生産することが原則であるとする認識が、強まっています。そういう環境のもとで、日本の農業が、ECの農業に接近していることを私は昨年の訪欧で実感し、心強く感じているところであります。

しかし現実にはわが国では、貿易黒字の増大を理由に、農畜産物の市場開放を強いる外圧が

ありますが、これは、日本の農業を守り、食料の安定確保をはかる上からも容認できません。こういう内外情勢のもとで、

- ① 足腰の強い北海道農業確立への実践方策
- ② うるおいのある農家生活と健康管理の強化方策
- ③ 協同活動を基本とする系統農

協同の組織・経営強化対策の実践を決議、向う三ヶ年にわたって実現に努めることになりました。これらの実践の主役は、組合員

・農協であり、「みんなで知恵を出しあい、みんなで推進する」という気概と、心構えとして常に作業服の心を大切に、農協運動の中にも温もりのある土の香りを期待するものであります。

以上のような情勢のもとで、われわれはいまこそ、全組合員農家が「協同」の旗印の下に英知と意志を結集し、名実ともに期待される食糧基地北海道を確立するために、今年も精進しようではありませんか。

年頭のごあいさつ



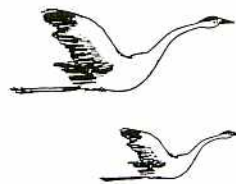
中標津町農業協同組合
参事 三 浦 準 治

明けましてお目出度うございます。

昨年は思わぬ晩霜そして早はつ激しい天候に見舞われながらも、組合員皆さんの努力により一応の成果を納め得た年であったと思います。しかし暮れの十二月に入ってから生乳の需給緩和による全乳哺育の実施、又乳製品の消費拡大などが行われ、前途に暗いものを感じさせる年の暮れになってしまいました。

さて、今年はどうな年になるでしょうか。昨年より続いている円高基調が定着するか否かはつきりすると思われません。それによって農業を取りまく環境も大きく変化するものと思われ

ます。又金融の自由化が一段と進むでしょう。農協としてもこれらに対応するため事務所の一部を増設しお客様へ一層のサービスに努めて参る所存でございます。



今年の六月からオンライン化し現金自動出入機の設置も実現することになっていきます。いずれにしても流動的で変化の多い年になりそうです。私達はどうな事があっても動揺することなく、じっくり見守りながら適切に対応して行きたいものであります。

組合員・ご家族一同さまのご健康を心よりお祈りし、新年の挨拶といたします。

新年のごあいさつ



北根室地区農業改良普及所
所長 松岡 賢

新年おめでとございます。希望に満ちた昭和六十一年の新春を、御家族お揃いで迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

顧みますと昨年は当初より象変動の大きい年と予想されていましたが、まさしく五、六、八月の極少雨、六月十五日の近年まれに見る強晩霜、九、十月は晴天日が三日と続かない不順な天候で推移致しましたが、皆様の適切な技術対応により一部作物を除きほぼ平年並の収量を得ることが出来ました。

又、生乳の生産については変化に富んだ気象条件にもかかわらず前年比六%内外の増産が見込まれるなど、日頃の皆様方の御努力が結ったものと心から敬意を表する次第でございます。しかし苦勞して増産した生乳も消費の伸縮みで、乳製品の在

庫が増え十二月より全乳哺育等の出荷調整となった事は誠に心苦しい次第でございます。

農業を取りまく情勢は、昨秋来の円高の推移を見ても尚一層厳しさを増すものと考えられます。この様な情勢下における農業経営は、見かけの生産より中味の充実した歩留りの良い農業経営に一層意を用いなければいけません。

又、生活面においては、農家ならではの生活確立が大切です。このため本年は簿記等の記帳による経営状況の把握、ひいてはコスト低減に取り組む年、と位置づけて戴きたいと考えます。普及所では本年も「個体能力の向上による安定した酪農経営の確立」を柱とした営農技術資料を作成致しました。この資料をもとに皆様方と懇談の場を設け厳しい時代に対処出来る体制

作りに普及所を上げて取り組む所存でございます。年頭に当り所信の一端を述さ

せて戴きましたが、本年が捻り多い年でありますことと皆様の御健勝をご祈念申し上げますご挨拶

と致します。



北海道農業開発公社
根室支所長 土屋 徳雄

新年のごあいさつ

皆さん、明けましておめでとございます。

ご家族おそろいで良い年を迎えられたことと存じます。

常日頃、私ども農業開発公社の事業にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は春以来好天に恵まれ農作業も順調でありましたが、六月中旬の晩霜と干ばつ気味で憂慮された牧草も、更新、永年草地との収量格差が多少あったにせよ平年作の収量があったことはご同慶にたえません。

公社営畜産基地建設事業が着工して一年目でしたが、この事業をまだ十分ご理解いただけなかった事も種々あり、ご迷惑をおかけいたしましたことも多くあったと存じますが、お陰様

で別表のとおり事業の執行を見ることが出来ますことは、町・農協・農家の皆様のご支援ご協力の賜と深く感謝する次第でございます。

国費予算は年を経ることに厳しい状況になって来ており、この公社営畜産基地事業の予算についても例外でなく六十一年度の予算概算要求額(北海道の全体予算)国費で三十三億円と、前年対比一〇%ととなっておりますが中々厳しい状況にありますが、したがってこの確保について一層の努力をしているところであります。

景気の沈滞はいつ回復するとも分らない要因があり、いたずらに景気回復に期待することなく各々が打開の道を講じなければ

ばならないと思います。将来に亘る安定的な発展を期するためには何といたっても農業基盤の整備拡充は不可欠であると思ひますし、北海道の農業発展方策の骨子となつているところでもあります。

私ども農業開発公社は土地基盤の整備をはじめとする工事等の施工について、皆さんの期待に添え得る又喜ばれるものとするよう一層の努力をして参る所存でございます。今年も何とぞよろしくご協力ご支援下さるようお願い申し上げます。

昭和60年度事業執行見込 (60.12.1 現)

	事業費	補助金
造成	32,428	22,872
造地	116,309	81,695
草整	111	77
草飼料	10,760	7,532
道路	3,459	1,729
障	196,541	98,269
隔	359,608	212,174
畜舎		
計		

年頭のごあいさつ



農協青年部
部長 太田 直行

新年おめでとございます。

私たち青年部は何かにつけ指導・助言などを頂き感謝を申し上げます。

春先の天候不順・内外の激動する社会情勢の中で順調に生産を上げられた事は、組合員皆さまの努力の賜物であり敬意を申し上げます。

さて、私たち青年部は様々な活動を展開し、厳しい情勢打破に向い努力をして来ました。三月の乳価値上げ等の要請運動の

中で、酪対の理解を得、地元でのパンフレット配布、地区農青協を動かして東京でのパンフレット配布、消費者へのアピールなど新しい角度からの運動を行いました。

九月には、第六回目を迎えた「じゃがいも伯爵まつり」を畑作部会の試験畑で行い、町内外から千人を越す人々の参加を得ました。今後ますます大きな事業に発展して行くものと思われ

ます。

学習研究活動においても畑作・乳牛飼料の各部会を始め、各支部において、強力的に効率的な生産・所得の増に向け、微力ながらも貢献していると自負しているものです。

以上、活動の一端を紹介しましたが、牛乳の生産調整・畑作物の生産抑制など、市場条件は非常に厳しい中でそれらの打破・解決に向け強力的に推進する原動力は青年部に与えられた使命であると認識し、マイナスの要

因は必ずプラスに変わり得ると確信し、部員一丸となり邁進して行く覚悟です。

最後になりましたが、農協・各関係機関のご指導・助言などをお願いしご挨拶と致します。

たつもりです。

とりわけ、昨年度は一人でも多くの部員が集える婦人部を目指して多彩な研修旅行を実施致し好評を博しました。年代を越えた親睦が図られた気が致します。近年は家庭内にあつても意識の転換が図られ、話合いに依って考え方を一本化するのではなく、違った意見を、共同、同居生活の中でどう共有して行くかが、これからの課題ではないでしょうか？……

又、組織活動もがむしゃらに取組むのではなく、私達の周りには、今何を望み、必要とし、自分は何をするべきかを見極め、世相と世論をバックにした活動が大切だろうと思えます。私達主婦は、家族の生活、健康管理

農村ならではの、食文化を作って行くのではありませんか……今年には、新しい取組として、部員相互の親睦を深める事を目的として、「婦人部だより」発刊する事になりました。お手元に届くのは一寸と先になると思いますが楽しみに待っていて下さい。

私達の組織活性化の悩みの種は部員の減少です。私も度ある毎に未加入部員の方の入部をお願いしておりますが、未加入部員の皆様婦人部員として、私達婦人部の活性化に力を貸して頂

けます事を紙上よりお願い致します。私も微力ではありますが、部員の皆様と共に、地域に密着した活動を推めて行きたいと考えております。今年が寅年、死んで皮を残す様な事は出来ませんが、出来る所より活動を起し、「畳の上の水練」とならない様頑張りたいと思っておりますので御協力、御指導下さる様お願い致します。どうぞ、農村婦人の皆様、ご家族の皆様には、今年も健康で実り多き年でありませ

新しい年を迎えて



農協婦人部
部長 酒 井 拓子

明けましておめでとございます。部員の皆様には、お元気で新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、六月の晩霜、低温に

依る一番草の量不足、馬鈴薯の遅れ等心配されましたが、その後順調な回復をみせ、平年作を得る事が出来たと思えます。

私も部長として二年目を迎え

婦人部活動の重要性を知れば知る程に組織活動の難かしさを痛感し戸惑いを感じているところですが、部員皆様のご協力を頂き各大会、研修会等に多くの部員が参加されました事を心よりお礼申し上げます。

私達の活動もゆつくりながら目的を見失う事なく進んで参っ

今、酪農情勢も厳しさを増しておりますが、一番手近な栄養食品として、毎日の食事に牛乳を取入れて頂き、自然の利を活かした安全性の高い野菜作り等

を

皆様、ご家族の皆様には、今年も健康で実り多き年でありませよう、ご祈念いたしまして年頭の挨拶と致します。

挨拶と致します。

ヨーロッパ酪農視察報告②

孝 見 鷲 副組合長理事

イギリスでは、この割当制度の目的を果すため奨励金をつけて離農政策を打ち出し、小農を切り捨て政策を敢行していることにショックを受けた。

のウエイトが高い、若牛、仔牛はすべての農家が配合飼料効率を上げるため連動スタンションであった、直ぐ見習う必要があると思う。

EC各国の牛乳生産割当は、国の事情を又、各地区についてもそれぞれの条件などを考慮し、割当範囲の中で勘案し割当を決定している。EC各国共、農業

各国とも視察先では必ず国旗掲揚していた。旅行中感じたことですが、飲物の自販機が道路附近に見当らなかつたこと、宣伝広告なども日本に比べると無

心は高い、ドイツ・フランス・イギリスは国の財政力の関係と思われるが保護政策が取られている。金融政策ではドイツが優

長い歴史が国民性を作り出しているのだろうかと思われる。又古い物を大切に、無駄を省き質素な中で生活を楽しんでいるし、自分の職業に誇りを持っている。

二百年も経った建物もあり、ペンキを塗り長持ちさせたり、農機具については保守管理を充分に行い、修理などは自分で

規格的・技術的な面では根室酪農もECを凌いでいると思われる、今後国際競争力を如何につけるかであり経営の見直しと

付においては小麦、菜種が十年間で十倍に、乳牛の頭数は一年間に十五万頭減少し牛肉に回った、牛肉の生産量は七・九%増

良質飼料生産に力を注いでいる。農畜産確立の要素は、この地方にも十分あるものと思われま

牛乳割当は八三年比〇・六・二%

にも十分あるものと思われま

イギリスではジェトロ高野氏からイギリスの酪農事情について研修しました。

八三―八四年の一ヶ年に四千戸の農家が減少し、農作物の作

付においては小麦、菜種が十年間で十倍に、乳牛の頭数は一年間に十五万頭減少し牛肉に回った、牛肉の生産量は七・九%増



スイス 手づくりチーズの手入れ作業



イギリス ロールバック スタックサイレージが脱山作られている

新しいマル優制度のねらい

金融係

今回の非課税貯蓄制度の主な

改正点は、マル優預金、郵便貯金等を預入する際に、貯蓄者から住民票の写し等の公的書類の提示を受け、これにより、貯蓄者が正しい氏名、生年月日、住所を名乗っているかどうか確認することを農協、銀行、郵便局に義務づけることです。

国は架空名義預貯金等の根絶をねらいとしていると思われま

アメリカ
カナダ

酪農人工授精視察研修 ②

榎田 文雄

◎オントリオ州

カナダ一の酪農地帯で、ブラウンデール・フレランド・ラウントリ・ロイブルック・ハイポイント・ローマンデールと六戸のフリーダーを視察、ラウントリ・ローマンデールを除いては、北海道と似た感じで、家族労働中心、牧場主が暖たかく迎えてくださり、手づくりの、クッキーやジュースを牛舎の中心でいただき、カナダ人の暖たかみを感じながら、おいしいクッキーを、ごちそうになった。

経営は牛乳を平均二万キロ近く搾っているにもかかわらず、乳代だけでは経営をまかないきれず、個体販売によるところが大きいと話されていた。

カナダは、アメリカよりも生産調整が厳しく、仮に成牛一頭分の増枠しようとする場合、五千ドルで出荷権利を買い取るのだそう。農場主は生産過剰になっている現状では、生産調整制度

は良い方法であると話していた。

個体販売は、五年前ほどから生産過剰で値下がり、一般酪農家が販売する初妊牛は千五百ドルだそう、視察した農場ではETをやり優秀な育成牛を多数販売して収益をあげているようであった。

北海道の初妊牛が四〇万前後だとすれば、中国、台湾への輸出がむずかしくなるのではないかと、基礎飼料は、アルファルファが中心で、補助的にコーンを作付している農場もあったが草地更新は四年毎にきちっと行なわれているようだ。

ラウントリとローマンデール牧場は異色で、ラウントリは会社組織で搾乳牛も百頭以上いたが、ETの会社も経営し、ET用のドナーが別に百頭飼養し、受精卵を海外へも、五百〜五千ドルで輸出しているという半分商社のような農場で、ローマンデールは、昨年成牛のほと

んどを販売し、現在は初産牛とET用と思われる肉牛のようになった牛が残っていたにすぎなかった。

◎家畜人工授精所

ABSをはじめ、セレクト・WOB・ユナイテッドの四ヶ所を視察した。各授精所とも検定済種雄牛のほかに、検定成績待機牛が何百頭も飼われており、晴れて検定済として残る確率は八分の一から十分の一だそう、日本のように勘で種雄牛を選び精液をばらまくのは、不思議でならないと言われ、一同苦笑するだけであった。

検定済種雄牛の中には娘牛の成績が良いだけでなく本牛の体型が素晴らしい牛もあり、マリーズ・サンダーとヒルトツパーウオーデンの二頭は特に素晴しかった。

農業では種子を制する国が世界をリードすると言われているが、あの数百頭にのぼる検定待

機牛を見せられた時、日本の種雄牛づくりの遅れを痛切に感じた。検定済の精液は南米、ヨーロッパ、ソビエト、中国と売られており、日本へは、御存じの通りほんの少々なのだそう。

日本も、本当に世界に通じる乳牛を作ろうとするならば、国の種牛づくりに頼るばかりでなく、アメリカ、カナダのように農民組織が本腰を入れて、種牛づくり立ちあげなければあちらの後追いばかりで、差はひろがっても、追いつくことは不可能な気がする。

◎ローヤルウインターフェア

トロントの万博会場跡で、乳牛、馬、ひつじ、豚などカナダ一の美男、美女を競い、乳牛の未經産の部では、ヒルトツパーウオーデンの娘牛が圧倒的に強く、経産の部は、出品予定の半数ほどの部もあったが、みな粒ぞろいで、特に乳器は素晴らしく最高位には四年連続で、ブルツビュー・トニー・チャリテイが輝き、満場の拍手で祝福をうけた。

今回の研修で日本との違いと

して感じたこと食生活がある。朝はケロックに牛乳、昼はハンバーガーにコーラ、夕食は肉にイモ、サラダと決っており、日本のようにメニューが毎日変わることはないということだ。

街はずれに大型スーパーと、モーターロッジがあり車なしの生活はむずかしいらしい。スーパーでの肉、牛乳の小売価格は日本の半値で売られており、魚は隅の方で少し売られていた。

住宅のまわりはこの家庭も芝生で垣根や塀はなく、芝生は手入れされており、公衆道徳は非常に厳しい国だそう。

酪農は生産過剰であり、ホル牡や廃用牛は、肥育されることなく、ソーセージやハンバーグになり、生産調整で畑作農家への転換や、やむなく離農する人もでていそうであるが、今回視察した酪農家では、ETなど最新の酪農技術を取り入れ、広大な土地基盤をもとに、たゆまぬ努力で、世界の酪農をリードしていこうという気構えを大いに感じた視察研修であった。

シリーズ

牛乳の効用⑧

牛乳は皮膚や粘膜を丈夫にして カゼをひきにくくしガンまで防ぐ

女子栄養大学教授 小池五郎

●ビタミンAは

牛乳から発見された

ビタミンAと牛乳との結びつきは、ほとんど「伝説的」なものである。

まだ「ビタミン」なる栄養素の存在が発見されていなかったころ、生理学の研究者たちは、「動物の成長に必要な成分」について、たくさんさんのシロネズミやモルモットなどを使って実験を重ねていた。

「でんぷん」とか「カゼイン」(たんぱく質の一種)とか「脂肪」とか「食塩その他の無機質」とか動物が成長し生きていくのに必要と思われる成分を、できるだけ精製して純粋なものにしてそれを混合して動物に与え、結果を観察した。いまから約一〇〇年前のことである。

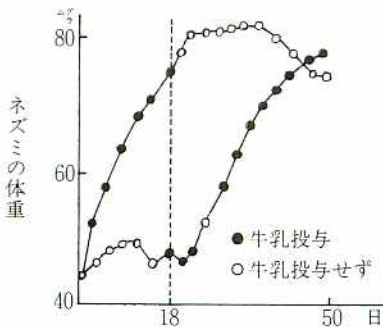
当時、科学技術の進歩によって、精製技術は発達してきていた。そのような進歩によって「体が必要とする微量栄養素」の発見の基礎は、それとは知らずにつくられていたのであった。しかし、生物をとり扱う研究者は、実験を重ねることに当惑し

なければならなかった。それは

その時点において、動物の成長と生存に必要なとされる成分を、すべて必要とされる量だけ混合して与えても、実験動物の成長はおろか、生存することさえも保障されなかったからです。

今世紀のはじめ、イギリスの生理学者ホプキンスは、同じような経験をしたあげくに、実験動物の発育に必要なと認められていた成分のほかに、ほんの少量の「牛乳」を加えてみたところシロネズミが正常に発育するの

ホプキンスの成長実験



を観察した。(図参照)

この図は、現在の栄養学の教科書に必ずといってよいほど紹介されている。しかしそれは、彼がはじめ「牛乳の効果」を観察したからではない。彼が「牛乳の中には、動物の成長に必要な未知の微量成分が含まれているのではないか」と推定し、その推定が数年後に事実として確認されたからである。

同様の事実を観察した研究者はいったが、誰も彼のように考えなかった。牛乳のおかげで彼はビタミン発見者のトップに名を連ねることになったのである。

●呼吸器粘膜が弱ると

カゼをひきやすい

その後発見されたビタミンB₁、ナイアシンなどがエネルギーの代謝(体内で炭水化物などが燃焼する過程)に、ビタミンCやEが酸化還元反応に、ビタミンDがカルシウムの代謝に、それぞれ必要な因子として認められてきている。

ビタミンAは二つの面で機能していると考えられている。一つは目の一番奥にある網膜で、光の

エネルギーを電気のエネルギーに変える働き、もう一つは、皮膚や粘膜の健康を維持するのに必要な働きである。

「皮膚、粘膜を健康に保つ」ということについて、ビタミンAはさらに次の三つの点で注目されている。

①ビタミンAが不足すれば肌が荒れる。Aを与えるとなめらかになる。したがって、美容にはAを含んだ食品が重要な役割を演ずるのである、ということになる。

②ビタミンAが不足すると呼吸器粘膜が弱くなり、カゼをひきやすくなる。あるいは腸粘膜が弱くなり、腸内の細菌が血液内に侵入しやすくなる。したがって、ビタミンAを十分にとることとは、これらの感染症を予防するのに役立つ。

③ガンは、皮膚や粘膜(上皮組織という)の細胞がガン化することによって発生するが、ビタミンAはその予防に役立つ。すなわち、正常細胞のガン化を防ぐ。

寅寅寅寅寅

家族7人の内、5人が寅年生まれ!



向かって左から
中林 勇さん、亜紀子ちゃん、幸代さん、誠司くん、女子さん、英司くん、忠雄さん

依橋地区、中林さんの家では
家族七人の内、五人が寅年生ま
れです。

亜紀子ちゃん(11) (孫)

昭和49年7月5日 寅年生

小林 勇さん(59) (主)

大正15年11月30日 寅年生

幸代さん(59) (妻)

大正15年9月2日 寅年生

忠雄さん(35) (長男)

昭和25年4月8日 寅年生

女子さん(35) (長男の嫁)

昭和25年11月26日 寅年生

「最近の農業情勢は捉(寅)え
どころがない、確り世相を捕(寅)
えて、とら(寅)ぬ狸の皮
算用などせずに、家庭・地域・
地球上ではトラ(寅)ブルが無
いように、又営農に当ってはト
ラ(寅)クターのように粘り強
く取り組みたい」と、中林さん
は語っておられました。

主要国における牛乳乳製品年間1人当たり消費量 (1983年)

国名	品目	飲用牛乳	バター	チーズ
イギリス		123.3 kg (348)	5.3 kg (833)	6.7 kg (838)
ベルギー		56.3 (159)	8.6* (1,433)	14.6 (1,825)
デンマーク		77.0 (218)	7.7 (1,283)	10.7 (1,338)
フランス		39.9* (113)	8.4 (1,400)	19.8 (2,475)
西ドイツ		54.0 (153)	6.5 (1,080)	14.7 (1,838)
イタリア		74.8* (211)	2.3 (383)	14.4 (1,800)
オランダ		47.1 (133)	3.6 (600)	13.3 (1,663)
オーストラリア		102.3 (289)	3.9 (650)	7.7 (963)
ニュージーランド		146.5 (414)	12.6 (2,100)	7.7 (963)
アメリカ		58.5 (165)	2.3 (383)	11.2 (1,400)
カナダ		109.4 (309)	4.5 (750)	7.9 (988)
日本		35.4 (100)	0.6 (100)	0.8 (100)

資料：1 農林水産省「食料需給表 58年度(速報)」

資料：1 *は1982年

2 ()内は日本を100とした場合の指数。

3 飲用牛乳の一人当たり消費量はローファットを除く。

間違いさがし



この絵の中には、いくつ間違
いがあるでしょうか。間違いを
見つけて、その数をハガキに書
いて送って下さい。

〔応募規定〕

①官製ハガキに答えを書いて送
って下さい。

②あなたの氏名・住所・年令を
書いて下さい。

③対象者―小・中学生

④宛先―中標津町東七条南一丁

目 中標津町農協組織広報係

⑤締切日―一月二十日まで

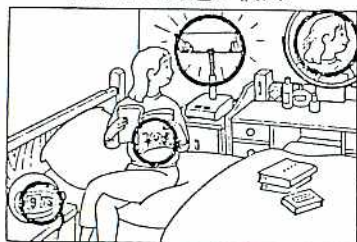
☆応募下さった方には全員参加
賞を差し上げます。なお、正
解者には当り賞を贈呈いたしま
すので多数応募下さい。

☆発表は三月号紙面で行いま
す。

〔十一月号の当選者〕

十一月号の正解は「四つ」(下
の図の○印)でした。応募者数

<11月号の間違い箇所>



十七名で正解者は十四名でした。
正解者は次のとおりです。

依	豊	"	"	"	南	開	"	"	"	"	西	俣
中	岡	"	"	"	中	陽	"	"	"	"	武	落
水	白	佐	佐	佐	佐	高	佐	佐	花	花	佐	安
本	築	藤	藤	藤	藤	平	藤	友	尻	尻	安	江
里	真	真	洋	裕	裕	貴	昭	美	真	真	江	敏
織	真	貴	之	美	子	幸	彦	美	吾	吾	敏	修
ちゃん	ちゃん	くん	くん	ちゃん	ちゃん	くん	くん	ちゃん	くん	くん	郎	治
											郎	くん

お知らせ

年始の業務

業 務	月日(曜日)	営業時間	
一 般 業 務	1月7日(火)	午前9時~ 午後4時30分	平常営業
貯金、クミカン カワセ	1月4日(土)	午前9時~ 12時	1月6日 午後3時で終了
ス ト ア	1月4日(土)	午前10時~ 午後1時	1月6日より 平常営業
ス タ ン ド	1月4日(土)	"	1月7日より 平常営業
人 工 授 精	1月4日(土) ~6日(月)	受付時間 午前10時~	1月1日~1月 3日まで休業

12月 組 合 日 誌

三日 事務所増改築落成式
三~十三日
農機具保守管理共励会
六日 役員協議会

九日 酪対支部長会議
十日 監事会
十一日 税対役員会
十三日 管内組合長会議
十六日 管理購買委員会
十八日 営農委員会
十九日 生産委員会
二十日 酪対役員会
二十三日 第九回理事会